

< 事業承継診断票（相対用） >

企業名：	取扱い支援機関名：	市町名：
経営者の年齢： 歳	業種：	事業形態：
従業員数： 人	売上： 百万円	

Q1 自社には承継したい会社独自の技術やノウハウがありますか。
 ①はい ⇒それは何ですか？ 【 】 ②いいえ

Q2 会社の10年後の夢について語り合える後継者候補がいますか。
 ①はい ⇒それは誰ですか？ 【1. 親族(卑属) 2. 親族(卑属以外) 3. (親族でない)役員・従業員 4. その他()】 ②いいえ

Q3 後継者本人に対して、会社を託す意思があることを明確に伝えましたか。
 ①はい ②いいえ

Q8 親族内や役員・従業員等の中で後継者候補にしたい人材はいますか。
 ①はい ②いいえ

Q4 候補者に対する経営者教育や、人脈・技術などの引継ぎ等、具体的な準備を進めていますか。
 ①はい ②いいえ

Q5 役員や従業員、取引先など関係者の理解や協力が得られるよう取組んでいますか。
 ①はい ②いいえ

Q6 事業承継に向けた準備（財務、税務、人事等の総点検）に取りかかっていますか。
 ①はい ②いいえ

Q7 事業承継の準備を相談する先がありますか。
 ①はい ②いいえ

Q9 事業承継を行うためには、候補者を説得し、合意を得た後、後継者教育や引継ぎなどを行う準備期間が必要ですが、その時間を十分にとることができますか。
 ①はい ②いいえ

Q10 未だに後継者に承継の打診をしていない理由が明確ですか。（後継者がまだ若すぎるなど）
 ①はい ②いいえ

Q11 事業を売却や譲渡などによって引継ぐ相手先の候補はありますか。
 ①はい ②いいえ

Q12 事業の売却や譲渡などについて、相談する専門家はいますか。
 ①はい ②いいえ

↓
 ・それは誰ですか？
 【1. 金融機関 2. 税理士などの士業 3. M&Aの業者 4. その他】

・事業の売却や譲渡などについて、実際に相談を行っていますか。
 ①はい ②いいえ

Q4～Q7 で1つ以上「いいえ」と回答した方
 ……円滑に事業承継を進めていくために、事業承継計画の策定による計画的な取り組みが求められます。

Q9～Q10 で1つ以上「いいえ」と回答した方
 ……企業の存続に向けて、具体的に事業承継についての課題の整理や方向性の検討を行う必要があります。

Q11～Q12 で1つ以上「いいえ」と回答した方
 ……事業引継ぎ支援センターにご相談ください。

・事業の売却・買収の希望はありますか。	①売り希望 ②買い希望 ③なし	・買い希望の場合、どのような業種が希望ですか。		・商工会・商工会議所内での情報開示について	①する ②しない
---------------------	-----------------	-------------------------	--	-----------------------	----------